

児童会役員模擬選挙

2月16日、来年度の児童会役員選挙をしました。今日は黒潮町の選挙管理委員の人が2人来てくれ、18歳から選挙ができるようになることで模擬選挙をすることにしました。

選挙の説明の中で投票用紙のことを話してくれました。私が驚いたのは、用紙を半分におつて投票箱に入れると箱の中で用紙が開くこと、そして用紙は破れないようになっていたことでした。

いよいよ選挙が始まりました。私は2人を推せました。1人目は副会長に立候補した4年生です。私は候補者の良いところを頑張つて伝えました。その後、投票が始まりました。投票は選挙管理委員の人に名前を言つて、実際に選挙で使う投票用紙をもらいました。それから投票する場所がちゃんとあつて、となりの人の紙が見えないようになっていました。投票箱に入れる時、投票箱が鉄みたいになつていて、びっくりしました。

続いて書記の選挙がありました。また、同じように候補者の良いところを伝えました。少し緊張がほぐれた気がしました。投票する時、前と変わった所がありました。それは投票する場所にあります。実はそこには



候補者の名前が書かれている紙があつて、それが変わっていました。ただそれだけでした。そして、全員投票し終わつて、前期児童会役員選挙は終わりました。私は推せんした人が児童会役員になりますようにとお祈りしました。

(南郷小学校 4年 市川 宝)

児童会活動、がんばるぞ!

4月から新しく活動する児童会役員選挙が行われ、1年生は、初めての体験でした。

今回は、今までとはちがつて、黒潮町の選挙管理委員会の皆さまが学校にお出でくださり、大人が実際に行う選挙と同じパターンで体験させていただきました。

ぼくも児童会長に立候補していたので、まず最初に、推せんしてくれた多一くんと共に演説をして、自分の名前を書いてくれるようにみんなに呼びかけました。結果はなんと、ぼくは当選することができてもうれしかったです。これから副会長や書記さんと力を合わせて「あいさつ運動」などをがんばっていきたいと思います。

(田ノ口小学校 津野 大輝)



思い出に残った6年生を送る会

2月26日に「6年生を送る会」がありました。

1・2年生の「おむすびころりん」では、歌もあつて、みんな役になりきつていておもしろかったです。

3・4年生は、人数が少なかったけど、鉄琴、木琴、笛などを3人で心を合わせてきれいな演奏ができていました。

ぼくたち5・6年生は、本番が始まるまでとっても緊張していたけど、肩の力を抜いて思いっきり演技ができました。アナウンスも大きな声で言え、空中ブランコの演技も成功したのでよかったです。やっているとうちに、楽しくて緊張がほぐれてきました。

PTAの出し物では、DVDで昔の写真などを映していたので、とてもなつかしいなあと思いました。

全校児童と先生とPTAの方が出し物を用意してくれて楽しく1日を過ごすことができました。思い出に残る「6年生を送る会」になりました。これからも伊与喜小の伝統を続けていってほしいです。

(伊与喜小学校 森田涼太郎・西山大輝・間崎心仁・森田未来・藤原彩花)

